



「親愛なるドヴォルザーク
阪&マーティンが綴る情熱」

指揮: 阪 哲朗
Tetsuro Ban

チェロ:
マーティン・スタンツェライト
Martin Stanzeleit

広島交響楽団 第22回 島根定期演奏会

ドヴォルザーク チェロ協奏曲 短調 Op.104

Dvořák: Cello Concerto in B minor Op.104

ドヴォルザーク 交響曲第8番 ト長調 Op.88

Dvořák: Symphony No.8 in G major Op.88

松江市総合文化センター

プラバホール

2015.3.8 (日) 14:00 開演
(13:30 開場)

入場料(全席自由・税込) 一般/前売 3,200円(当日3,700円) 学生(小学生以上高校生以下)/前売 1,500円(当日1,800円)

主催/広島交響楽団松江公演開催実行委員会(松江市、松江商工会議所、公益財団法人しまね文化振興財団(島根県民会館)、株式会社山陰中央新報社、山陰中央テレビ、株式会社エフエム山陰、株式会社エネルギー・ライフ & アクセス、カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、中国電力株式会社、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社)、公益社団法人広島交響楽協会
共催/NPO法人松江音楽協会

助成/文化庁文化芸術振興費補助金(トップレベルの舞台芸術創造事業)、公益財団法人ごうぎん島根文化振興財団助成事業 特別協賛/中国電力株式会社

協賛/カナツ技建工業株式会社、株式会社佐藤組、島根電工株式会社、株式会社中電工 島根統括支社、中電プラント株式会社、松江土建株式会社、まるなか建設株式会社
後援/島根県、島根県教育委員会、松江市教育委員会

※都合により出演者・プログラムなど内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。 ※未就学児のご入場はご連慮ください。

プレイガイド

松江橋北

島根県民会館チケットコーナー TEL:0852-22-5556
井上楽器店 TEL:0852-21-2918

松江橋南

プラバホール TEL:0852-27-6000
タカキ楽器店 TEL:0852-21-4509
今井書店 グルーペンセンター店 STUDIO WONDER
TEL:0852-20-8686

出雲

大島屋楽器店 TEL:0853-63-3016
今井書店 出雲店 TEL:0853-22-8181

米子

米子しんまち天満屋4階チケットコーナー TEL:0859-35-1166
らばん TEL:0859-34-5767

広島

広響事務局 TEL:082-532-3080

チケットぴあ/Pコード:245-434 ローソンチケット/Lコード:65108

お問い合わせ 松江市総合文化センター プラバホール TEL:0852-27-6000 広響事務局 TEL:082-532-3080



広島交響楽団 第22回島根定期演奏会

「親愛なるドヴォルザーク」阪&マーティンが綴る情熱

ヨーロッパを中心にキャリアを積む阪哲朗と広響首席チェロ奏者のスタンツェライトがドヴォルザークの傑作に挑み、民族的な郷愁と味わいを普遍の境地へと情熱で昇華させます。



◆指揮◆ 阪 哲朗 *Conductor: Tetsuro Ban*

2009/10年～ レーゲンスブルク歌劇場(ドイツ・バイエルン州) 音楽総監督 (GMD)

阪 哲朗は欧米での客演が数多く、これまで主にドイツ・オーストリア・スイス・フランス・イタリアなどで約40に及びオーケストラ、歌劇場に招かれ成功を収めている。日本ではNHK交響楽団をはじめ各地の主要オーケストラ、新国立劇場、二期会などのオペラ団体を指揮している。

とりわけ、2008/09年年末年始に、ウィーン・フォルクス・オーパーで、同劇場の年間のハイライトとも言うべき公演である「こうもり」を指揮し、大変な話題となった。地元ウェブ・サイト「オペラ・ウィーン」では「成功した大舞台」と題して、「阪哲朗によるオーケストラは、躍動感あふれる熱のこもった演奏をした。それどころか弦楽器には官能的に悦びにふける何かさえあった」と絶賛された。

これまでに、ウィーンのフォルクス・オーパーをはじめ、シュトゥットガルト歌劇場、スイス・バーゼル歌劇場、新国立劇場などで、「ファルスタッフ」、「カルメン」、「ペレアスとメリザンド」、「ホフマン物語」、「カヴァレリア・ルスティカーナ」、「道化師」、「天国と地獄」など多くの作品を指揮。ドイツ国内はもとよりヨーロッパ各地でのコンサート及びオペラで活躍の場がさらに広がっている。

京都市出身。京都市立芸術大学作曲専修にて廣瀬量平氏らに師事。卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてK.エステルライヒャー、L.ハーガー、湯浅勇治の各氏に師事。

これまでに、スイス(ベルン州)ビール市立歌劇場専属指揮者、ブランデンブルグ歌劇場専属第一指揮者、ベルリン・コーミッシェ・オーパー専属指揮者、アイゼナハ歌劇場(ドイツ・チューリンゲン州)音楽総監督、山形交響楽団首席客演指揮者を歴任。ベルリン・コーミッシェ・オーパーでは、1999年H.クプファー新演出による「天国と地獄」、2000年A.ホモキ演出による「ファルスタッフ」、2001年2月M.シューラー新演出による「リゴレット」などを手がけ、2002年7月までに約20演目170回余を指揮し好評を得た。現在、レーゲンスブルク歌劇場(ドイツ・バイエルン州)の音楽総監督(GMD)を務める。

1995年「第44回ブザンソン国際指揮者コンクール」優勝。

1996年京都府文化奨励賞、1997年度ABC国際音楽賞、2000年京都市芸術新人賞、2000年第2回ホテルオークラ音楽賞、2004年度第12回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2006年度第26回藤堂頭一郎音楽賞受賞。



◆チェロ◆ マーティン・スタンツェライト *Cello: Martin Stanzeleit*

ドイツ出身。5歳よりチェロを始める。1990年、エッセン国立音楽大学に入学。1995年、同大学を首席で卒業。フォルクバンク・コンクールに入賞。1995年よりドイツ室内楽アカデミー管弦楽団の一員としてコンサートツアーに参加。デンマーク王立歌劇場に入団。その後、コペンハーゲン・フィルハーモニー管弦楽団にチェロ首席奏者として招聘される。1998年夏より、広島交響楽団の首席チェロ奏者に就任。チェロをヤンチャン・チョウ、ジークフリート・パルム、ハインリヒ・シフ、ヤーノシュ・シュタルケル各氏に師事。指揮法を秋山和慶、ラインハート・カウフマン、崎崎凡の各氏に師事。広島交響楽団首席チェロ奏者を務める傍らオンリー・チェンパーミュージック、クレイジー・クラシックス主宰など活動の幅を広げており、さらなる活躍が期待されている。

2011年、地域の文化活動の発展に功績があったとして、財団法人けんしん育英文化振興財団より、「県民文化奨励賞」を受賞しました。

2013年より、日本初チェロ・ロックバンド「カンターナ」を組む、デビューCD「Cellmate」をリリース。

使用楽器は1691年製フランチェスコ・ルジェーリ。

◆オーケストラ◆ 広島交響楽団 *Hiroshima Symphony Orchestra*

国際平和文化都市「広島」を本拠地とする、中・四国唯一の常設プロオーケストラ 広響は、日本を代表する指揮者である秋山和慶が音楽監督・常任指揮者を務め、日本各地はもとより、ウィーン、プラハなど海外でも公演し好評を博している。定期演奏会などで高い芸術性を追求するほか、学校コンサートなどで音楽文化の普及にも貢献し、年間約140回を超える演奏活動を行っている。2011年4月には公益社団法人の認可を受け、様々な社会貢献活動に励んでいる。2013年には創立50周年を迎えた。

公式ホームページURL <http://hirokyo.or.jp>

地域の元気が、 エネルギー。

スポーツ、音楽、伝統文化、
そして子どもたちのために・・・
地域を元気にする活動を、
私たち中国電力も応援しています。
電気のある暮らしを守るだけでなく、
健康や心の豊かさも大切にしたい。
そんな気持ちで地域と
一緒に歩き続けていきます。

中国電力株式会社